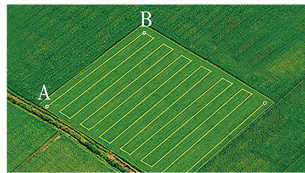


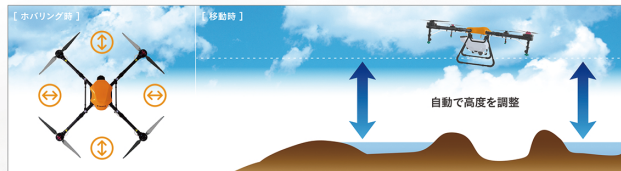
日本の山間地でも使いやすい機能

自動飛行モード



A地点、B地点の上空でスイッチを押すだけで自動散布飛行が可能です。横移動や前後移動、散布装置のON・OFFも全て自動制御します。前後移動の時に散布装置がONになり、ホバリング時と横移動時は散布装置がOFFになるので薬剤を不用意に落下させることはありません。本機はタブレットやモニターを使用しないので、太陽光の熱によるアプリと接続できない、などの不具合リスクを抑えることができます。

飛航の優れた頭脳



搭載している制御装置は、液体が大きく揺れても瞬時の判断で安定飛行を継続します。2つの気圧計とコンパスを装備し、センサーに不具合が生じてもフライトを維持し安全性・信頼性を高めています。操作性も大幅に向上し、ゆったりとした味付けのため初心者でも落ち着いて操作することができます。本機は高精度の気圧センサーを搭載しているので、排水路や棚田などデコボコした場所でも高度を一定に保ちます。複数個のGPSを使用し、送信機のスティックから指を離せば自動でブレーキをかけて定位でホバリングを開始します。

日本の農薬散布に適切なバッテリー

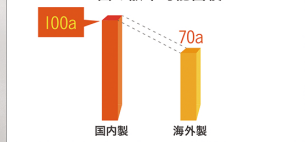
日本では、1分間あたりに定められた散布量が海外と比較すると少ないため、薬剤を全て散布するために飛行時間を長くする必要があります。そのため、海外製品のバッテリー容量が532whに対して、飛航は710whを採用しています。海外製品では日本の圃場で10L全て散布することができず70a程度で中断しますが、飛航は1度に100aも散布できます。飛行時間が短いと性能を十分に発揮できません。

直進アシストモード



初心者の方でも簡単に散布できるように、直進アシストモードが標準で装備されています。GPSを使用して飛行経路がズレないように自動で補正され、速度は15kmで固定、散布装置も線検だけを散布するように自動制御します。ホバリング時や横移動時は散布装置が自動停止するので毎回操作する必要はありません。スイッチ一つで自動で4m横移動を行うので、作業者が変わっても正確な散布幅で作業できるので散布ムラを低減します。

1回の散布可能面積



軽い・コンパクト/簡単組み立て



機体は折りたたみが可能で、組み立て時間はわずか1分!! 軽トラックにも機体や充電器、発電機までも同時に積載でき、広げた状態でも荷台にそのまま積載できるほどのコンパクトなサイズです。ただし耐久性は損なわないように、アルミ製の締め込み式で設計し、飛行性能や耐久性も大きく向上しました。

冷却性能が優れたモーター

モーター内には薬剤による腐食を防止するためのコーティングや、速心冷却フィンが内蔵され冷却率が大幅に向上しています。連続60分間(6kg/畝)の負荷試験では、表面温度はわずか17℃上昇で、暑い環境でも連続運転が可能です。農薬散布ドローンはこの冷却機能で連続作業時間が大きく変わります。

プロペラの取り外しはわずか1秒

プロペラの脱着を容易にするためにクイックプロペラマウントを装備し、暑い現場での作業時間をできるだけ少なくします。ワンタッチでプロペラを取り付けることができ、約1秒で噴丈に固定できます。右回りと、左回りを色を変えているので取り付けの誤りを防止します。

ビッパ!と止まるボク落ち防止ノズル

最適な量を吐出し、散布幅内を均等に噴霧する様に設計したドイ製専用ノズルです。噴霧を停止した時、0.8秒以内にビッパ!と止まるように、ボク落ち防止弁が採用され不用意に薬剤を落下することを防ぎます。吐出口や弁も全て分解できるので清掃も容易に行えます。

粒剤散布装置にも簡単交換

粒剤散布装置に交換することで除草剤などの散布が可能。粒剤散布でも散布性能を向上するために、吐出口を下向きに変更し前進・後進共により均一に薬剤を散布します。吐出量も送信機のスイッチで変更することができるので、薬剤に合わせて調整することが可能です。

国内メーカー/信頼性の高い送信機

FUTABA製12Kを標準装備しています。バッテリー残量が少なくなるとオペレーターへお知らせする機能や、制御装置が70℃以上の高温警告装置が国内製品では初の標準装備しています。